

**製品名: HDAC3 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80678**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	48.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HDAC3
別名	HD3; RPD3; RPD3-2
遺伝子 ID	8841.0
SwissProt ID	O15379
免疫原	大腸菌で発現したヒト HDAC3 (aa224-428) の精製された組み換え断片。

**背景**

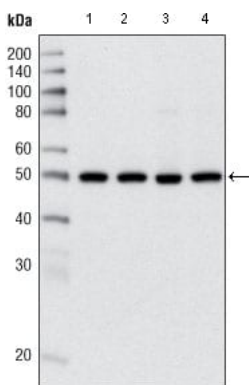
HDAC3: ヒストン脱アセチル化酵素 3。別名 HD3、RPD3、RPD3-2。Entrez Protein NC\_000005。ヒストンは転写制御、細胞周期の進行、そして発生過程において重要な役割を果たします。ヒストンのアセチル化 / 脱アセチル化は染色体構造を変化させ、転写因

子の DNA へのアクセスに影響を与えます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヒストン脱アセチル化酵素 /acuc/apha ファミリーに属します。ヒストン脱アセチル化活性を有し、プロモーターに結合した際に転写を抑制します。ジンクフィンガー転写因子 YY1 との結合を介して転写制御に関与している可能性があります。また、このタンパク質は p53 の機能をダウンレギュレーションし、細胞増殖とアポトーシスを調節します。この遺伝子は、潜在的な腫瘍抑制遺伝子と考えられています。

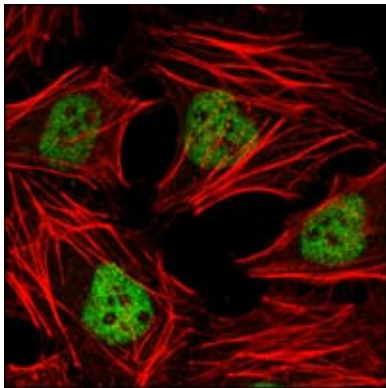
## 研究分野

-

## 画像データ



HeLa (1)、NIH/3T3 (2)、C6 (3)、COS (4) 細胞溶解物に対する HDAC3 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



HDAC3 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の共焦点免疫蛍光染色。赤：アクチンフィラメントは DY-554 ファロイジンで標識されている。